

海外建築設計団体等調査業務

2020年3月

公益財団法人建築技術教育普及センター

本調査業務は、2019年度に公益財団法人建築技術教育普及センターから依頼を受けて、海外建築設計団体の活動状況、各国の建築家の国際活動等を公益社団法人日本建築家協会 JIA (The Japan Institute of Architects)がとりまとめたものである。

JIA は、諸外国の団体と同じ性格を持つわが国唯一の建築家の団体として、建築家を代表する唯一の国際的 NGO である国際建築家連合 Union Internationale des Architectes (UIA) に日本を代表して加盟している。アジアにおいては、アジア建築家評議会(Architects Regional Council Asia) ARCASIA に加盟している。また、アメリカ、タイ、韓国と 2 国間協定を締結するなど、JIA の国際活動は、アメリカ、アジア等、世界の建築家協会と情報交換している。

具体的には、UIA の委員会、ARCASIA の委員会、及びアメリカ、タイ、韓国の建築家協会の年次大会等に出席し、建築家の職能、教育、環境、社会的責任等について幅広く情報収集を行っている。また、各国の建築関連団体の来日も多く、2019年5月にはヨーロッパ建築家評議会 ACE が JIA を訪問した。訪問の主旨は日本とヨーロッパ EU との自由貿易協定が締結されたため、建築家資格の相互認証に関する意見交換をした。

経済のグローバル化において、建築家の国際業務に関しては多様な形式があり、資格の制度面だけではなく、業務の実態を理解することが重要である。そのため、各国の建築家がどのように国際活動を展開しているのか、JIA の最近の国際活動により収集した情報を整理したものが本報告書となる。

今回の報告書をまとめるにあたり、JIA 国際委員会委員が交流している海外の建築家等に実際の実務において、どのように国際業務を実施しているかをヒアリングし、今後必要となる制度面について提言をした。

【目次】

はじめに

1. 各国建築士制度及び外国人建築士制度概要

1) アジア建築家協議会 ARCASIA 建築士制度概要

2) ACE (Architects' Council of Europe)

2)a ACE 2018 年次報告書 抜粋和訳

2)b ACE 相互認証概要

2. 各国建築家の国際活動

1) 2019 年 10 月 日中韓建築士会議 Cross Border architect 会議報告

2) ARCASIA ACP (職能委員会) 報告

2)a 2019 年 11 月 Cross Border architect 会議報告

2)b 2020 年 2 月 CPD 会議報告

3) 国際設計業務実態アンケート調査

3. クロスボーダーに向けての提言